



平成 21 年 12 月 22 日

各 位

会社名	株式会社三越伊勢丹ホールディングス
代表者名	代表取締役会長兼最高経営責任者 武藤 信一 (コード番号 3099 東証第 1 部、福証)
問合せ先	管理本部総務部コーポレートコミュニケーショングループ 長 鈴木 康弘 TEL03-5843-5115

弊社のグループ内組織再編（吸収分割及び吸収合併）に係るお知らせ

弊社は、本日開催の取締役会において、平成 22 年 4 月 1 日を効力発生日（予定）として、友の会及び保険事業並びにビルメンテナンス事業に係るグループ内の組織再編を実施することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

友の会及び保険事業については、①株式会社三越友の会（以下「三越友の会」）及び株式会社イセタンクローバーサークル（以下「イセタンクローバーサークル」）に係る経営管理及び営業支援業務を弊社から 100%子会社である株式会社エムアイカード（以下「エムアイカード」）に承継させる吸収分割、②三越友の会とイセタンクローバーサークルの合併、並びに③エムアイカードと弊社の 100%子会社である株式会社三越保険サービス（以下「三越保険サービス」）の合併を行う予定です。

ビルメンテナンス事業については、弊社の 100%子会社である株式会社伊勢丹（以下「伊勢丹」）から株式会社伊勢丹ビルマネジメントサービス（以下「伊勢丹ビルマネジメントサービス」）に係る経営管理及び営業支援業務を弊社に承継する吸収分割を行う予定です。

なお、これらは、いずれも弊社及び弊社 100%子会社間で行われる組織再編であることから、開示事項・内容を一部省略して記載しています。

記

I. 組織再編の目的について

平成 21 年 11 月 9 日付「三越伊勢丹グループ 3 ヶ年計画（2010-2012 年度）について」に記載のとおり、弊社では、グループ基盤整備と構造改革の推進を戦略骨子の一つとし、従来よりグループ内の機能統合等により業務品質の向上を図りながらコスト削減を進めてまいりました。

システム事業につきましては、株式会社三越（以下「三越」）及び伊勢丹のシステム子会社を統合し、株式会社三越伊勢丹システム・ソリューションズとした上で、平成 20 年 10 月 1 日に弊社の直接子会社といたしました。物流事業及び人材サービス事業につきましては、平成 21 年 4 月 1 日に三越及び伊勢丹の物流子会社、人材サービス子会社をそれぞれ弊社の直接子会社とすると同時に統合

し、株式会社三越伊勢丹ビジネス・サポート、株式会社三越伊勢丹ヒューマン・ソリューションズとして、機能を統合いたしました。また、その際にカード・保険、友の会の各子会社についても弊社の直接子会社としております。

今般、これまでの組織再編に続く次ステップとして、三越及び伊勢丹の友の会子会社をエムアイカードの傘下とした上で統合すると同時に、三越保険サービスについてもエムアイカードに統合することといたしました。弊社グループに分散していたカード・保険、友の会事業を一元化し、優良な顧客基盤をもつ戦略子会社であるエムアイカードが効率的且つ効果的な運営を行うことで、金融サービス事業をグループ第二の収益の柱へと育成してまいります。

また、ビルメンテナンス事業につきましても、伊勢丹ビルマネジメントサービスを弊社の直接子会社とした上で、お客様に対して「安全・安心・快適」な空間をグループ全体の店舗を通して提供していく子会社として、より効率的且つ効果的な運営を図ってまいります。

II. 友の会事業に係る吸収分割について

1. 吸収分割の要旨

(1) 吸収分割の日程

吸収分割決議取締役会	平成21年12月22日(火)
(弊社及びエムアイカード)	
吸収分割契約書締結(弊社及びエムアイカード)	平成21年12月22日(火)
吸収分割の予定日(効力発生日)	平成22年4月1日(木)(予定)

(注)会社法第784条第3項の規定に基づき、弊社については簡易吸収分割の手続きにより株主総会による承認を経ずに実施いたします。

また、会社法第796条第1項の規定に基づき、エムアイカードについては略式吸収分割の手続きにより株主総会による承認を経ずに実施いたします。

(2) 分割方式

弊社を分割会社とし、エムアイカードを承継会社とする吸収分割です。

(3) 吸収分割に係る割当ての内容

分割会社である弊社に対する割当ては行われません。

(4) 分割会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

弊社は、新株予約権を発行しておりますが、吸収分割に伴う取扱いの変更はありません。

(5) 吸収分割により減少する資本金等

該当事項はありません。

(6) 承継会社が承継する権利義務

エムアイカードは、吸収分割契約の定めに従って、効力発生日において弊社が友の会子会社

に係る経営管理及び営業支援業務に関して有する三越友の会及びイセタンクローバーサークルの株式並びに当該株式に関する権利義務を承継します。

(7) 債務履行の見込み

吸収分割の効力発生日後における弊社及びエムアイカードの債務履行の見込みについては、問題ないものと判断しております。

2. 吸収分割当事会社の概要

(平成 21 年 9 月 30 日現在)

(1) 名 称	株式会社三越伊勢丹ホールディングス (分割会社)	株式会社エムアイカード (承継会社)	
(2) 所在地	東京都中央区銀座四丁目 6 番 16 号	東京都新宿区新宿五丁目 17 番 18 号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役会長 兼 最高経営責任者 武藤 信一 代表取締役社長 兼 最高執行責任者 石塚 邦雄	代表取締役社長 城島 章	
(4) 事業内容	百貨店業等の事業を行う子会社及びグループ会社の経営計画・管理ならびにそれに附帯または関連する事業	クレジット・金融業	
(5) 資本金	50,016 百万円	1,100 百万円	
(6) 設立年月日	平成 20 年 4 月 1 日	昭和 63 年 9 月 20 日	
(7) 発行済株式数	387,880,582 株	22,000 株	
(8) 決算期	3 月 31 日	3 月 31 日	
(9) 大株主及び持株比率	日本マスタートラスト信託銀行(株) (信託口) 4.39% 日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (信託口) 4.30% 財団法人三越厚生事業団 3.52% (株)オンワードホールディングス 2.10% 清水建設(株) 1.59%	(株)三越伊勢丹ホールディングス 100%	
(10) 直前事業年度の財政状態及び経営成績			
	決 算 期	平成 21 年 3 月期	平成 21 年 3 月期
	純 資 産	489,740 百万円 (連結)	14,729 百万円 (単体)
	総 資 産	1,351,633 百万円 (連結)	71,202 百万円 (単体)
	1 株当たり純資産	1,225 円 85 銭 (連結)	669,520 円 07 銭 (単体)
	売 上 高	1,426,684 百万円 (連結)	13,455 百万円 (単体)
	営 業 利 益	19,582 百万円 (連結)	825 百万円 (単体)
	経 常 利 益	35,052 百万円 (連結)	802 百万円 (単体)
	当 期 純 利 益	4,683 百万円 (連結)	△345 百万円 (単体)
	1 株当たり当期純利益	12 円 08 銭 (連結)	△15,688 円 74 銭 (単体)
	1 株当たり配当金	14 円 00 銭	307,955 円 00 銭

3. 分割する事業部門の概要

(1) 分割する部門の事業内容

三越友の会及びイセタンクローバーサークルに係る経営管理及び営業支援業務

(2) 分割する資産、負債の項目及び金額

(平成 21 年 9 月 30 日現在)

資産	
項目	帳簿価額
三越友の会株式	100 百万円
イセタンクローバーサークル株式	50 百万円
合計	150 百万円

4. 吸収分割後の上場会社及び承継会社の状況

吸収分割に伴う弊社及びエムアイカードの名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金及び決算期の変更はありません。

5. 今後の見通し

吸収分割による弊社の業績への影響は軽微です。

Ⅲ. 友の会子会社及び保険子会社の吸収合併について

1. 吸収合併の要旨

(1) 友の会子会社の吸収合併（三越友の会とイセタンクローバーサークル）

① 合併の日程

吸収合併決議取締役会（両社）	平成 21 年 12 月 22 日（火）
吸収合併契約締結（両社）	平成 21 年 12 月 22 日（火）
吸収合併承認株主総会 （イセタンクローバーサークル）	平成 22 年 1 月 15 日（金）（予定）
吸収合併の予定日（効力発生日）	平成 22 年 4 月 1 日（木）（予定）

(注) 会社法第 796 条第 3 項の規定に基づき、三越友の会については簡易吸収合併の手続きにより株主総会による承認を経ずに実施いたします。

② 合併方式

三越友の会を存続会社とする吸収合併方式で、イセタンクローバーサークルは解散いたします。なお、友の会子会社の吸収合併（三越友の会とイセタンクローバーサークル）の効力発生は、弊社及びエムアイカードとの間の吸収分割の効力が生ずることを条件とします。

③ 吸収合併に係る割当ての内容

エムアイカードの完全子会社同士の合併であるため、合併比率の取り決めはありません。

また、合併による新株発行及び資本金の増加もありません。

④消滅会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

イセタンクローバーサークルは、新株予約権及び新株予約権付社債を発行しておりません。

(2)保険子会社の吸収合併（エムアイカードと三越保険サービス）

①吸収合併の日程

吸収合併決議取締役会（両社）	平成21年12月22日（火）
吸収合併契約締結（両社）	平成21年12月22日（火）
吸収合併承認株主総会（三越保険サービス）	平成22年1月15日（金）（予定）
吸収合併の予定日（効力発生日）	平成22年4月1日（木）（予定）

(注)会社法第796条第3項の規定に基づき、エムアイカードについては簡易吸収合併の手続きにより株主総会による承認を経ずに実施いたします。

②合併方式

エムアイカードを存続会社とする吸収合併方式で、三越保険サービスは解散いたします。

③吸収合併に係る割当ての内容

弊社の完全子会社同士の合併であるため、合併比率の取り決めはありません。

また、合併による新株発行及び資本金の増加もありません。

④消滅会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

三越保険サービスは、新株予約権及び新株予約権付社債を発行しておりません。

2. 吸収合併当事会社の概要（個別）

友の会子会社

（平成 21 年 9 月 30 日現在）

(1) 名称	株式会社三越友の会 (存続会社)	株式会社イセタンクローバーサークル (消滅会社)
(2) 所在地	東京都千代田区大手町 二丁目 6 番 2 号	東京都新宿区新宿 三丁目 14 番 1 号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 平 正秀	代表取締役社長 塚田 俊彦
(4) 事業内容	友の会運営	友の会運営
(5) 資本金	100 百万円	50 百万円
(6) 設立年月日	昭和 48 年 4 月 7 日	昭和 48 年 3 月 10 日
(7) 発行済株式数	200,000 株	100,000 株
(8) 決算期	3 月 31 日	3 月 31 日
(9) 大株主及び持株比率	(株)三越伊勢丹ホールディングス 100%	(株)三越伊勢丹ホールディングス 100%
(10) 純資産	672 百万円	740 百万円
(11) 総資産	57,073 百万円	23,149 百万円

保険子会社

(1) 名称	株式会社エムアイカード (存続会社)	株式会社三越保険サービス (消滅会社)
(2) 所在地	東京都新宿区新宿 五丁目 17 番 18 号	東京都千代田区大手町 二丁目 6 番 2 号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 城島 章	代表取締役社長 勝田 潤一
(4) 事業内容	クレジット・金融業	クレジット・金融業
(5) 資本金	1,100 百万円	20 百万円
(6) 設立年月日	昭和 63 年 9 月 20 日	昭和 26 年 2 月 8 日
(7) 発行済株式数	22,000 株	400,000 株
(8) 決算期	3 月 31 日	3 月 31 日
(9) 大株主及び持株比率	(株)三越伊勢丹ホールディングス 100%	(株)三越伊勢丹ホールディングス 100%
(10) 純資産	14,231 百万円	417 百万円
(11) 総資産	67,778 百万円	647 百万円

3. 吸収合併後の状況（個別）

友の会子会社

(1) 名称	株式会社エムアイ友の会
(2) 所在地	東京都千代田区大手町二丁目 6 番 2 号
(3) 事業内容	友の会運営
(4) 資本金	100 百万円
(5) 決算期	3 月 31 日

(注) 存続会社である三越友の会は、合併の効力発生を条件として、平成 22 年 4 月 1 日（予定）をもって、商号を株式会社エムアイ友の会に変更する予定です。

保険子会社

(1) 名 称	株式会社エムアイカード
(2) 所 在 地	東京都新宿区新宿五丁目 17 番 18 号
(3) 事 業 内 容	クレジット・金融業
(4) 資 本 金	1,100 百万円
(5) 決 算 期	3 月 31 日

4. 今後の見通し

友の会子会社及び保険子会社の吸収合併による弊社の業績への影響は軽微です。

IV. ビルメンテナンス事業に係る吸収分割について

1. 吸収分割の要旨

(1) 吸収分割の日程

吸収分割決議取締役会（弊社）	平成 21 年 12 月 22 日（火）
吸収分割決議取締役会（伊勢丹）	平成 21 年 12 月 25 日（金）（予定）
吸収分割契約書締結（弊社及び伊勢丹）	平成 21 年 12 月 25 日（金）（予定）
吸収分割の予定日（効力発生日）	平成 22 年 4 月 1 日（木）（予定）

(注) 会社法第 796 条第 3 項の規定に基づき、弊社については簡易吸収分割の手続きにより株主総会による承認を経ずに実施いたします。

また、会社法第 784 条第 1 項の規定に基づき、伊勢丹については略式吸収分割の手続きにより株主総会による承認を経ずに実施いたします。

(2) 分割方式

伊勢丹を分割会社とし、弊社を承継会社とする吸収分割です。

(3) 吸収分割に係る割当ての内容

分割会社である伊勢丹に対する割当ては行われません。

(4) 分割会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

伊勢丹は、新株予約権及び新株予約権付社債を発行しておりません。

(5) 吸収分割により増加する資本金等

該当事項はありません。

(6) 承継会社が承継する権利義務

弊社は、吸収分割契約の定めに従って、効力発生日において伊勢丹が伊勢丹ビルマネジメントサービスに係る経営管理及び営業支援業務に関して有する伊勢丹ビルマネジメントサービスの株式並びに当該株式に関する権利義務を承継します。

(7) 債務履行の見込み

吸収分割の効力発生日後における弊社及び伊勢丹の債務履行の見込みについては、問題ないものと判断しております。

2. 吸収分割当事会社の概要

(平成 21 年 9 月 30 日現在)

(1) 名 称	株式会社伊勢丹 (分割会社)	株式会社三越伊勢丹ホールディングス (承継会社)	
(2) 所在地	東京都新宿区新宿三丁目 14 番 1 号	東京都中央区銀座四丁目 6 番 16 号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長執行役員 大西 洋	代表取締役会長 兼 最高経営責任者 武藤 信一 代表取締役社長 兼 最高執行責任者 石塚 邦雄	
(4) 事業内容	百貨店業	百貨店業等の事業を行う子会社及びグループ会社の経営計画・管理ならびにそれに附帯または関連する事業	
(5) 資本金	36,763 百万円	50,016 百万円	
(6) 設立年月日	昭和 5 年 9 月 30 日	平成 20 年 4 月 1 日	
(7) 発行済株式数	220,356,581 株	387,880,582 株	
(8) 決算期	3 月 31 日	3 月 31 日	
(9) 大株主及び持株比率	(株)三越伊勢丹ホールディングス 100%	日本マスタートラスト信託銀行(株) (信託口) 4.39% 日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (信託口) 4.30% 財団法人三越厚生事業団 3.52% 株オンワードホールディングス 2.10% 清水建設(株) 1.59%	
(10) 直近事業年度の財政状態及び経営成績			
	決 算 期	平成 21 年 3 月期	平成 21 年 3 月期
	純 資 産	140,179 百万円 (単体)	489,740 百万円 (連結)
	総 資 産	328,837 百万円 (単体)	1,351,633 百万円 (連結)
	1 株 当 たり 純 資 産	636 円 15 銭 (単体)	1,225 円 85 銭 (連結)
	売 上 高	432,477 百万円 (単体)	1,426,684 百万円 (連結)
	営 業 利 益	14,697 百万円 (単体)	19,582 百万円 (連結)
	経 常 利 益	27,652 百万円 (単体)	35,052 百万円 (連結)
	当 期 純 利 益	10,272 百万円 (単体)	4,683 百万円 (連結)
	1 株 当 たり 当 期 純 利 益	46 円 62 銭 (単体)	12 円 08 銭 (連結)
	1 株 当 たり 配 当 金	43 円 04 銭	14 円 00 銭

3. 承継する事業部門の概要

(1) 承継する部門の事業内容

伊勢丹ビルマネジメントサービスに係る経営管理及び営業支援業務

(2) 承継する資産、負債の項目及び金額

(平成 21 年 9 月 30 日現在)

資産	
項目	帳簿価額
伊勢丹ビルマネジメントサービス株式	15 百万円
合計	15 百万円

(3) 伊勢丹の直接子会社から弊社の直接子会社となる会社の概要 (個別)

(平成 21 年 9 月 30 日現在)

(1) 名 称	株式会社伊勢丹ビルマネジメントサービス
(2) 所 在 地	東京都新宿区新宿五丁目 17 番 18 号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 加藤 正巳
(4) 事 業 内 容	ビルメンテナンス業
(5) 資 本 金	40 百万円
(6) 設 立 年 月 日	昭和 28 年 5 月 21 日
(7) 発 行 済 株 式 数	30,000 株
(8) 決 算 期	3 月 31 日
(9) 大 株 主 及 び 持 株 比 率	(株)伊勢丹 100%
(10) 純 資 産	785 百万円
(11) 総 資 産	1,549 百万円

(注) 株式会社伊勢丹ビルマネジメントサービスは、吸収分割の効力発生を条件として、平成 22 年 4 月 1 日 (予定) をもって、商号を株式会社三越伊勢丹ビルマネジメントに変更する予定です。

4. 吸収分割後の上場会社の状況

吸収分割に伴う弊社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金及び決算期の変更はありません。

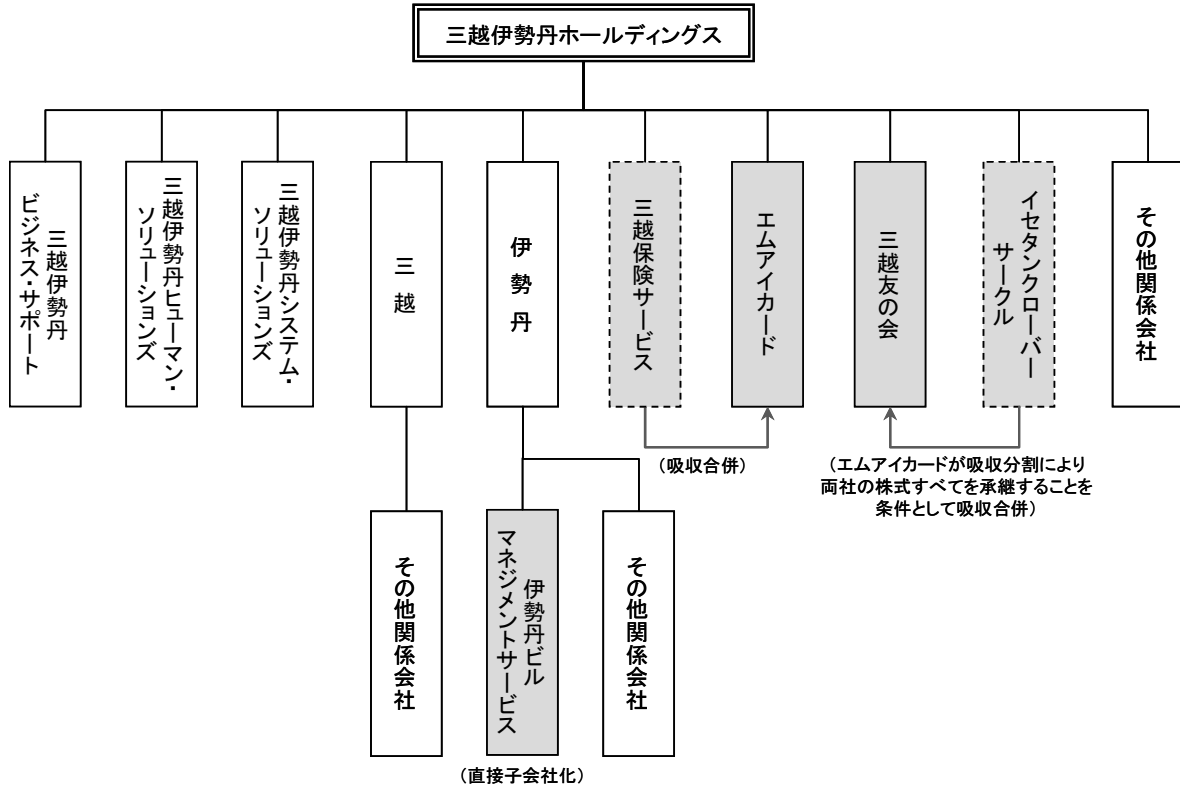
5. 今後の見通し

吸収分割による弊社の業績への影響は軽微です。

以 上

(別紙) 組織再編スキーム図

1. 組織再編前 (平成 22 年 3 月 31 日まで)



2. 組織再編後 (平成 22 年 4 月 1 日 (予定) 以降)

